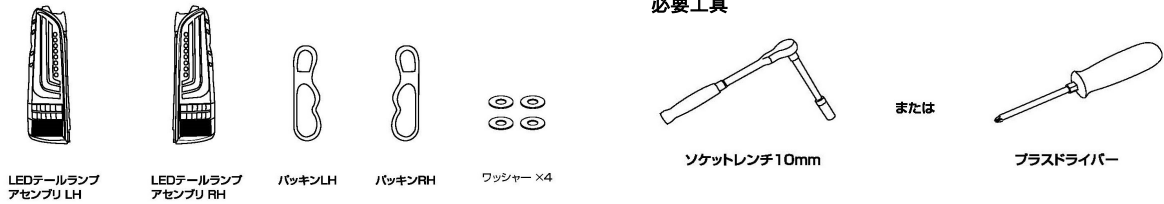


■適合車種 …200系ハイエース

構成部品



注意事項

ここに示した注意事項は、本製品を正しくお使いいただき、お客様の危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を「警告」「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

- ⚠ 警告: 誤った使用をしたとき、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
- ⚠ 注意: 誤った使用をしたとき、人が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される内容。

⚠ 警告 漏電、火災など重大事故となる恐れがある事項です。ご使用前に必ずお読みください。

- コネクタ部分には、ほこり、水滴、塩分などを付着させないでください。ショートや火災の恐れがあります。
- 分解、修理、改造等は絶対にしないでください。火災、けが、故障の恐れがあります。
- 万一本製品から煙が出たり、異臭がするなどの異常に気付いた時は、直ちに安全な場所に車を止め、イグニッションスイッチ、灯火類をOFFにしてください。異常状態でのご使用は、感電や火災の恐れがあります。

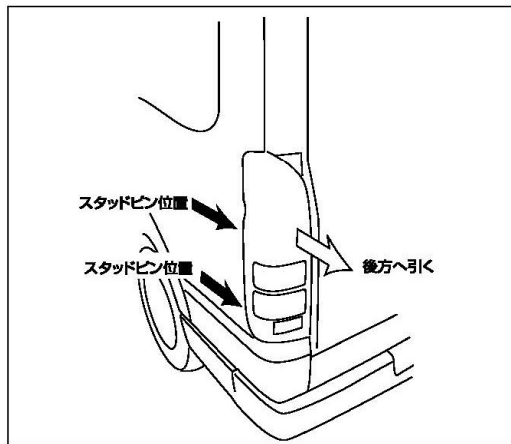
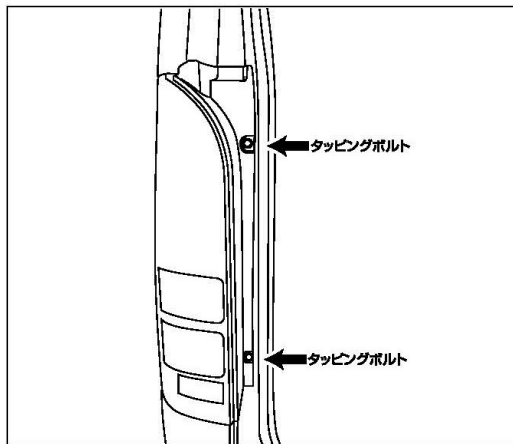
⚠ 注意 誤った使用をしたとき、人が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生することが想定される内容。

- 作業を行う際は、鋭利な部分でけがをしないよう、手袋などで身体を保護してください。
- 電源ハーネスを傷つけたり、破損したまま使用したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、挟み込んだりしないでください。漏電、火災の原因になります。
- 本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。破損や故障の原因になります。
- 高圧洗浄機など強い水勢による洗車をしないでください。破損や故障の原因となります。

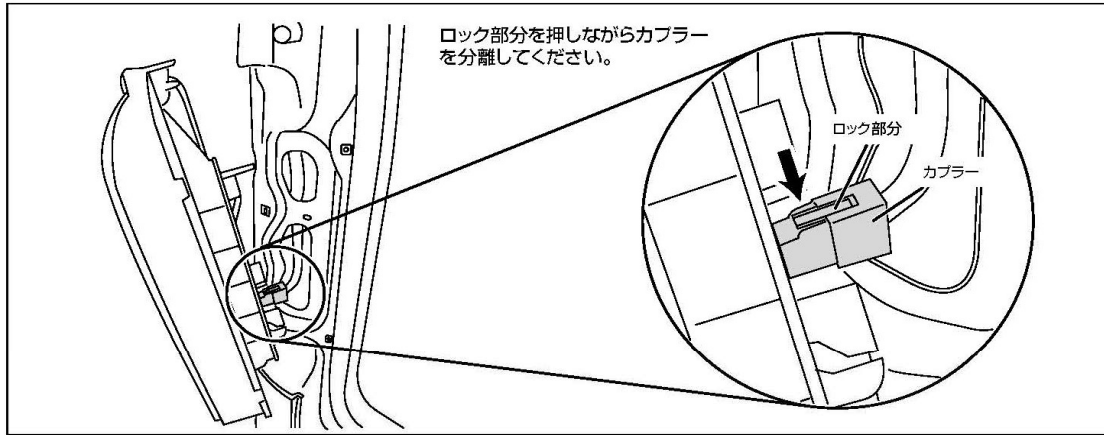
取付手順 <作業中は、ボディ等に傷がつかないように十分ご注意ください。>

車両に傷がつかないように作業開始前に取り外すランプ外周及び傷が付くことが考えられる箇所には十分に養生を行ってください。

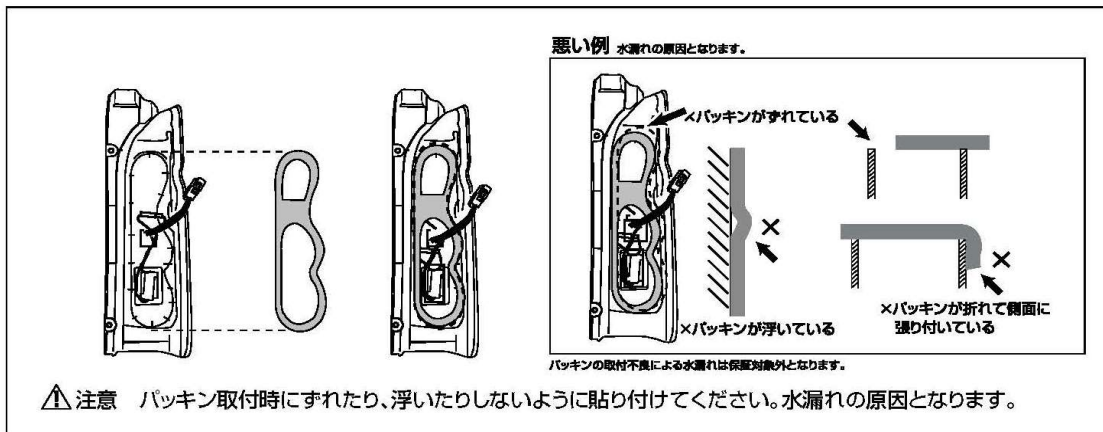
1. リアゲートを開け、タッピングボルト左右各2本を取り外します。
2. テールランプは2本のスタッドピンで固定されています。テールランプを車両後方へ引っ張ることで外れます。
※ボディを傷つけないように注意して取り外してください。



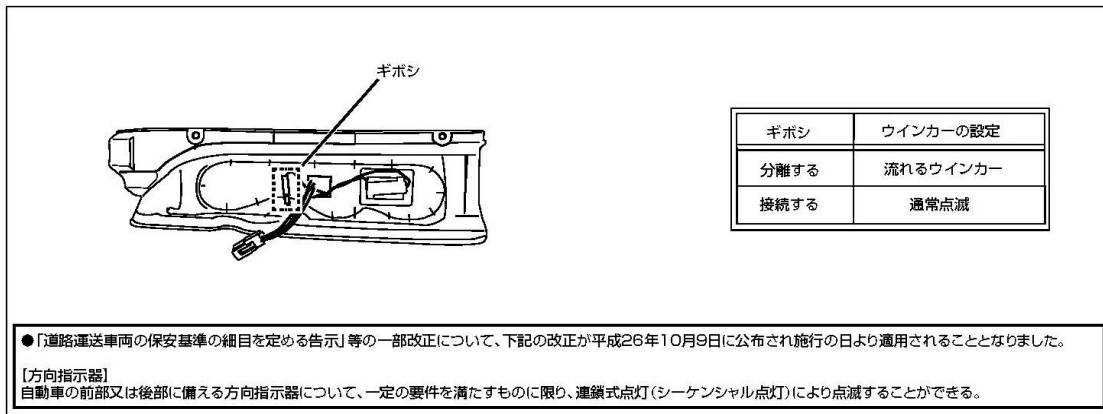
3. 取り外した純正テールランプに接続されているハーネスのコネクタを分離してください。



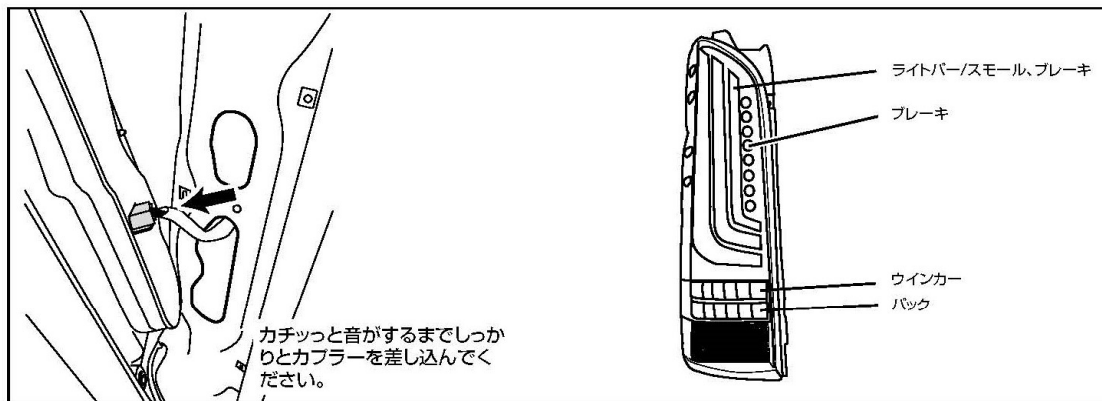
4. LEDテールランプの裏に付属のバックインを貼り付けます。
純正テールランプを参考に、位置がずれないようにしっかり貼り付けてください。



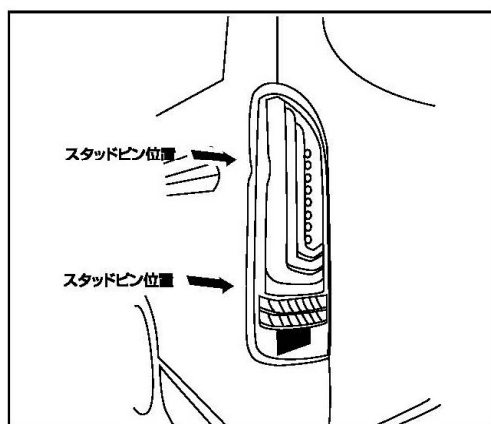
5. 本製品はギボシ端子を接続、分離することでウインカーの点灯パターンを変更することが可能です。
※出荷時は流れる設定となっています。
※左右のテールランプを異なる設定にした場合は保安基準に適合しません。



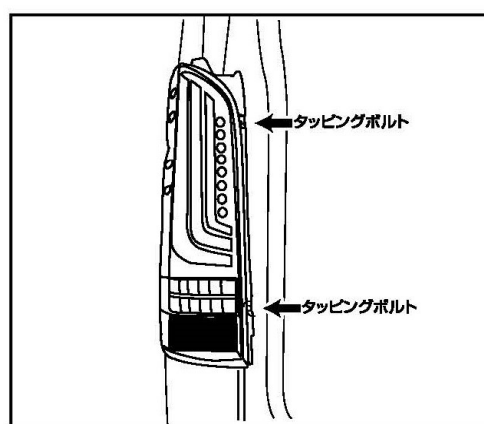
6. LEDテールランプのコネクタと車両側のコネクタを接続してください。カプラーを接続したら点灯テストを行います。スモールランプ、ブレーキランプ、ウインカーランプ、バックランプが正常に点灯、点滅するかを確認します。LEDが点灯しない場合は、カプラーの接続がしっかりとされているか確認をしてください。



7. 配線がテールランプとボディの間へ挟み込まないように注意しながら、LEDテールランプを車両に取り付けます。スタッドピンをボディ側の穴に合わせ、テールランプを押し込むと固定されます。



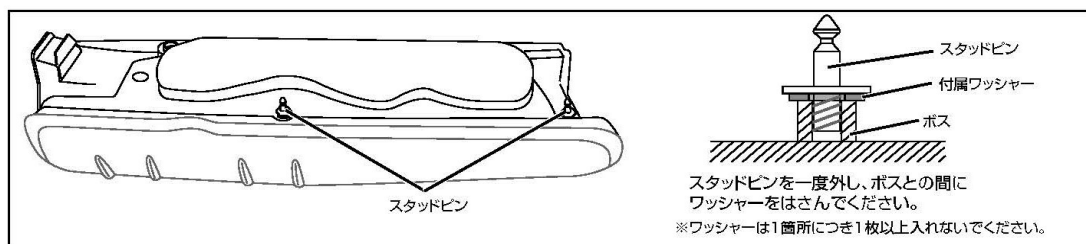
8. 1で外したタッピングボルトを使用してLEDテールランプを固定します。



9. 車両個体差等により車両側面部のボディとランプの隙間が狭いと感じられる場合があります。その際は、一度ランプを取り外し付属のワッシャーを使用して調整します。10mmのソケットレンチを使用してスタッドピンを外し、ボスとスタッドピンの間にワッシャーをはさみます。再度スタッドピンを固定してから車両に取り付けてください。

※スタッドピン取り付け時に締め付けすぎないように注意してください。

※ランプを車両から外す際にレンズの一点に力を加えるとレンズが割れる恐れがあります。取り外しの際には注意して作業を行ってください。



10. 各部に緩み、がたつきがないこと、各種点灯機能が正常に作動することを再度確認して作業終了です。

守っていただきたいこと

- テールランプなど灯火類は自動車の安全な運行のため、道路運送車両法の保安基準により各灯火の色、明るさ等が細かく定められています。灯火色の変更、明るさの変更など改造は絶対に行わないでください。
- 自動車の運行前には、必ず全ての灯火類が正常に作動することを確認してください。
- 取り付け作業が完了したら、必ず全ての灯火類が正常に作動することを確認してください。
- 取り外した純正ランプは、大切に保管してください。

製品の特性について

- **スモークレンズについて**
スモークレンズタイプのLEDテールランプの場合、LED点灯時にレンズ表面が白く見える事がありますがスモークレンズの特性によるものであり、異常ではありません。
- **レンズのくもり**
テールランプは内部の空気を換気するため、密閉されていません。これはランプから発生する熱を逃がし、ランプ内部を最適な環境に保つためです。
テールランプ内部は密閉されていないため、長時間雨が降ったり湿度が高い場合は内部が結露し、レンズがくもることがありますが異常ではありません。しばらく放置すればくもりは消えます。
- **本体の材質**
本体はABS樹脂、レンズ部分はアクリル樹脂製です。割れやすいので硬いものにぶつけたり、落としたりしないでください。また、レンズ部分は傷が付きやすいため、乾いた布などで拭かないでください。
- **車両の誤差について**
車体誤差、取り付け誤差によりボディとテールランプの間に数mmの隙間があくことがあります。

テールランプ取り付け時のウインカーハイフラッシュについて

- フロントウインカーにValenti製以外のLED製品やハイフラッシュ防止抵抗をご使用の場合、テールランプとの組み合わせによりハイフラッシュ(点滅が早くなる状態)となる可能性があります。
症状が発生した場合は、別途5Wの抵抗器(弊社製品No.24 VJ1001-TW2-1)を左右のウインカー配線に1個ずつ追加していただくか、フロントウインカーの抵抗器を弊社製品(弊社製品No.23 VJ1001-TW1-1)へご交換ください。

日常のお手入れについて

- 車両に取り付けた状態では、表面に付いた汚れは水で洗い流すか、水に濡らした柔らかい布で拭き取ってください。
- シンナーや有機溶剤などの薬品は製品を傷めますので使用しないでください。
- 洗車は手洗いで行って下さい。高圧洗浄は水漏れの原因となりますので絶対に行わないでください。
- ボディとテールランプの隙間部分に故意に強い水流をかけないでください。

保安基準への適合について

- このテールランプは、備えられている灯火ならびに反射器すべてにおいて道路運送車両の保安基準の細目告示に定められている技術基準に適合するよう製作しており、特定装置として公的認証機関の認証を受けております。

お客様へ製品について

- 製品の仕様等は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

故障かな?と思ったら

次の点検をしてなお不具合の場合は、販売店もしくは弊社までご相談ください。

症 状	
ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none">●カプラーはしっかりと接続されていますか?●イグニッションスイッチはONになっていますか?●バッテリーは十分に充電されていますか?
水が漏れる レンズがひどくくもる	<ul style="list-style-type: none">●テールランプが正しく固定されていますか?●使用過程で自然に解消されませんか?●配線の噛み込みはありませんか?

株式会社ジェイクラブ

〒590-0155 大阪府堺市南区野々井269番地1

TEL 072-295-5288 FAX 072-295-5388

e-Mail info@j-club.info